

様式第4のホ（第4条、第5条関係）

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	ホテル業（ボイラー燃料を貯蔵）			
タンクの設置方法	タンク室・直埋設・漏れ防止			
タンクの種類	鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク			
タンクの構造、設備	形状	横置円筒型	常圧・加圧（ k Pa）	
	寸法	内径 2,000 mm 胴長 4,000 mm 鏡 500 mm	容量 16,000 L	
	材質、板厚	SUS304 胴板 6.0 mm、鏡板 6.0 mm		
	外面の保護	2 mm以上の FRP により、微小な間隙を保持して被覆する。		
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	胴板と FRP との間隙に検知液を満たし、漏れを検知する。		
	通気管	種別	数	内径又は作動圧
		無弁通気管	1	50 mm k Pa
	安全装置	種別	数	作動圧
				k Pa
可燃性蒸気回収設備	有（ ）・無			
液量表示装置	フロート式	引火防止装置	有・無	
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要	砕石による基礎上に設置する。			
注入口の位置	遠方注油口	注入口付近の接地電極	有・無	
ポンプ設備の概要	油中ポンプ×1基			
配管	鋼管			
電気設備	電気工作物に係る法令のとおり			
消火設備	第5種消火設備（ABC10型）×2本			
工事請負者住所氏名	〇〇市〇〇〇〇番地 〇〇〇〇株式会社 〇〇 〇〇 電話〇〇-〇〇〇〇			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。
 3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。